

学年	I	週単位時間数	9	年間単位時数	315	授業集団	学科	使用教室	木工実習室
資質・能力	(情)情報を収集する力 (コ)コミュニケーション力 (他)他の人を理解する力 (自)自己を理解する力 (協)協働する力 (地)地域で生活する力								
目標	① 知識及び技能 ② 思考力・判断力・表現力等 ③ 学びに向かう力、人間性等								
① 木工製作を通して、職業生活で必要となる知識、技能を身に付けることができる。									
② 目的や工程の意味を考えて作業することができる。									
③ よりよい製品の製作をするために必要な課題を見つけ、自ら学ぼうとする意欲をもつ。									

学習計画			
月	学習内容(何を学ぶか) 関連教科は★付けて表示	目標 (何ができるようになるか)	方法 (どのように学ぶか)
4月	「オリエンテーション」(自) 「コースター」 「木べら」 ★ライフキャリア	・1年間の学習に見通しをもつ。 ・木工科の約束、決まりを知る。 ・工程や道具を自分で確認することができる。 ・研磨、塗装に必要な道具を準備できる。 ・大きな声で挨拶、返事ができる。 ・身だしなみを整えることができる。	・スライドで約束、ルール、日程を確認
5月	「木べら」 ★家庭科	・研磨・塗装できる。 ・指示を聞いて、作業できる。 ・指示を理解して、作業できる。 ・製品の品質をチェックできる。 ・仲間と協力して作業できる。	○木工製作 ・手本を示しながら教師と一緒に取り組む。 ・目的や製品名、工程名を理解して取り組めるよう、教師が問い掛け、考える習慣をつける。 「何のために」 「何を作っている」
6月	★ライフキャリア		
7月	「学校祭販売会に向けて」 「小物入れ」 「ペンケース」 (コ)(他)(協) ★ライフキャリア	～基礎で学んだことの実践～ ・道具を安全に使用できる。 ・切断・研磨・塗装できる。 ・工程を理解して作業できる。 ～長時間働き続けることを体験し、就労に必要な力を知る～ ～立体的な製品に挑戦し、木工製品の魅力を感じる～ ・接着・研磨・塗装できる。 ・トリマーを使用できる。 ・目的や製品名、工程名を理解して、作業することができる。	
8月	「終日作業」(自)(地) 「学校祭販売会に向けて」 (コ)(他)(協) 「小物入れ」 「ペンケース」 ★ライフキャリア		
9月	「学校祭販売会に向けて」 (コ)(他)(協)		
10月	「小物入れ」 「ペンケース」 ★ライフキャリア		
11月			
12月	「キーホルダー」 ★ライフキャリア		
1月			
2月			
3月			

評価の観点	① 知識及び技能	② 思考力・判断力・表現力等	③ 学びに向かう力、人間性等
① 職業生活で必要となる知識、技能を身に付けることができている。 ② 目的や工程の意味を考え、道具の準備をしたり、作業したりすることができる。 ③ よりよい製品の製作をするために必要な課題を見つけ、自ら学ぼうとする意欲をもつことができている。			

